

## 2022年7月 旅行取扱高状況報告

&lt; 旅行区分別 &gt;

(単位：千円)

区 分	取 扱 高	前年同月取扱高	前年同月比	2019年同月取扱高	2019年同月比
海外旅行	4,637,427	411,960	1125.7%	31,146,960	14.9%
国内旅行	4,486,393	1,603,346	279.8%	5,265,358	85.2%
訪日旅行	24,967	7,057	353.8%	2,844,125	0.9%
合 計	9,148,787	2,022,363	452.4%	39,256,443	23.3%

上記、月次取扱高は、エイチ・アイ・エス及び同グループ 5 社（オリオンツアー、クオリタ、クルーズプラネット、ジャパンホリデー・トラベル、エイチ・アイ・エス沖縄）の社内取引を相殺した取扱高の合計となります。また、コロナ以前と比較をするため、2019年同月比を基準に記載しております。

## 1. 海外旅行

新型コロナウイルス感染症の水際対策の更なる規制緩和の動きはなかったものの、東南アジア各国の入国規制緩和がされたこともあり、タイ・ベトナム・フィリピンをメインとした東南アジアへの送客が、先月比 175%の伸びを示しており、送客数を牽引いたしました。また、ハワイ・アメリカ本土・ソウル行き航空券の販売強化を図るべく、「PCR 検査」や米国渡航者の「ESTA 代行申請」を付帯した航空券商品を展開し、夏の海外旅行需要の創出に努めてまいりました。

しかしながら、日本発着による国際線の航空座席供給数に制限が続いていることから、2019年同月比においては、まだ本格的な回復には至っておりません。

以上の結果、海外旅行の取扱高は、前年同月比 1125.7%、2019年同月比 14.9%の 46 億 3,742 万円となりました。

## 2. 国内旅行

国の観光支援である「県民割」・「地域ブロック割」の対象期間が延長され、3年ぶりの「行動制限なし」という環境下であり、送客数は前年比 3 倍以上の伸びを示しました。人気渡航先である沖縄では、コロナ禍で各レンタカー会社が保有台数を減らしたことによりレンタカー不足が生じていることから、HIS では沖縄本島と宮古島において、HIS 独自のレンタカー在庫を確保したレンタカープランの提供や、HIS 独自コンテンツである那覇から北谷・美浜アメリカンビレッジの移動を無料で提供する「LeaLea OKINAWA シヤトルバス」の告知強化を図ったことで、沖縄への送客が前年比およそ 4 倍と伸び、取扱高を押し上げました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による第 7 波が大流行したこともあり、月末に向けて予約者数の鈍化がみられました。

以上の結果、国内旅行の取扱高は、前年同月比 279.8%、2019年同月比 85.2%の 44 億 8,693 万円となりました。

## 3. 訪日旅行

新型コロナウイルス感染症対策の水際対策における更なる規制緩和の動きはなく、レジャー需要の本格的な戻りには至っており、訪日旅行の取扱高は、前年同月比 353.8%、2019年同月比 0.9%の 2,496 万円となりました。

以上の結果、2022年7月の取扱高総計は、前年同月比 452.4%、2019年同月比 23.3%の 91 億 4,878 万円となりました。

## 本件に関するお問い合わせ先

株式会社エイチ・アイ・エス      I R室：050-1746-4188  
 広報室：050-1746-4177